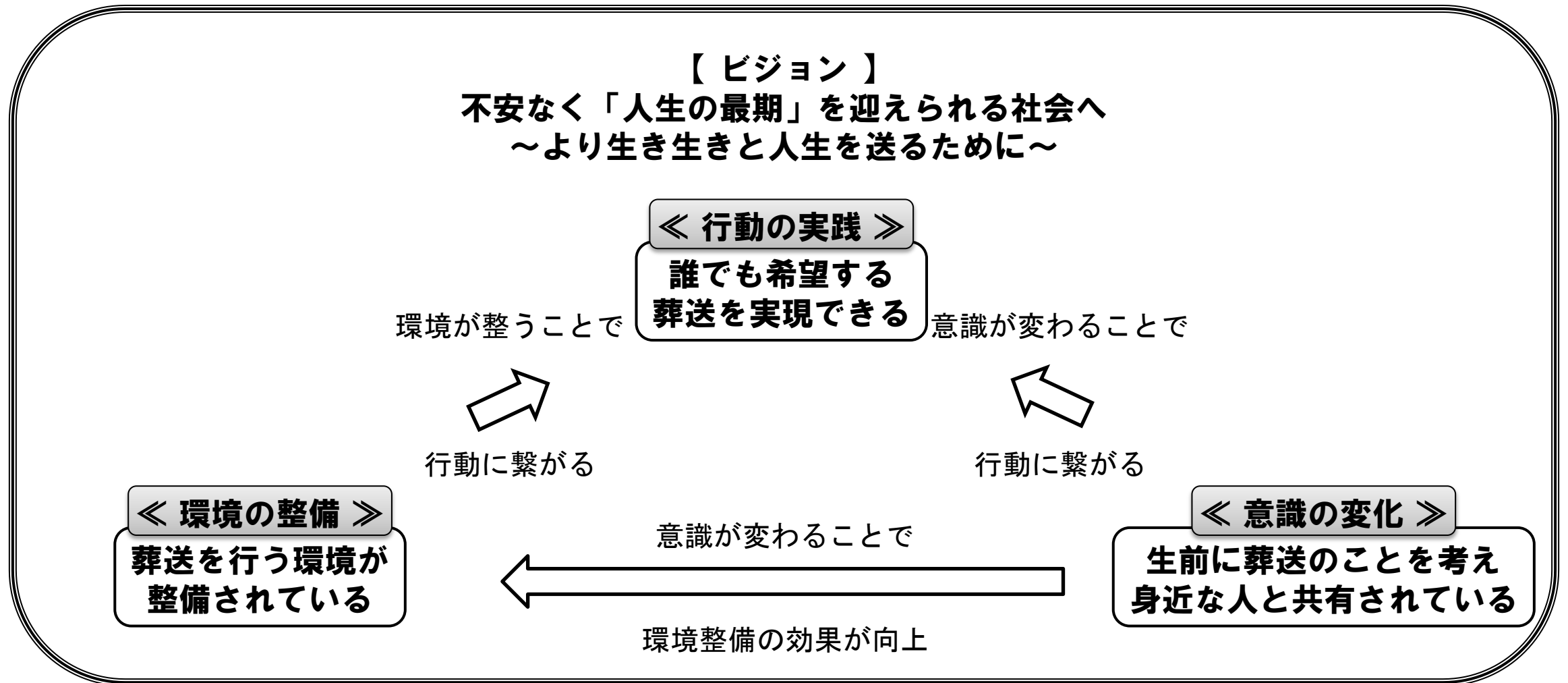


① 基本構想の
タイトル

(仮称) 札幌市火葬場・墓地のあり方基本構想
～不安なく多死社会を迎えるために～

② 第2章
ビジョン
基本構想で掲げる
将来目指す姿



③ 第4章 分野別目標
ビジョン実現のための行政目標

④ 第4章 基本姿勢
目標達成に向けた取組を進める上での行政の姿勢

◀ 環境の整備 ▶

◀ 意識の変化 ▶

① 火葬場

多死社会に対応した火葬場を実現します

ア 遺族に寄り添った視点での火葬場運営を継続します

- ・火葬件数が増加していく中であっても、単に多くの火葬件数をこなすための効率化を進めるのではなく故人の最期を送る場所に相応しい遺族に寄り添った視点での対応を継続します。

イ 施設整備と運用改善の両面から効率的な運営体制を構築します

- ・火葬件数の増加に対して、火葬炉を増強する改修や建替えのみで対応するのではなく、友引明けや午前中の火葬ピークの平準化等の運用改善と併せて、効率的な運営体制を構築します。

ウ さっぽろ圏における安定的な火葬体制を検討します

- ・持続可能なさっぽろ圏の形成に向けて、平常時の火葬場の広域利用による効率化のみならず、施設の大規模改修や災害時における相互バックアップ体制の構築による安定性向上などを検討します。

エ 火葬場の使用に係る費用負担を見直します

- ・多死社会に対応した火葬場の実現に要する費用を精査した上で、現在無料としている市民の火葬料の有料化の是非も含めて、費用負担を見直します。

費用負担の見直しにあたっては

- ・多死社会の到来で施設増強が必要であること
- ・働き手世代の減少で財政制約が強まっていること
- ・その中でも適切な市民サービスを維持することを踏まえた市民議論が必要

② 墓地

少子高齢化社会に対応した持続可能な墓地を実現します

オ 官民の役割に沿い協同により市民ニーズに対応します

- ・墓地供給における官民それぞれの役割を果たすにあたって、相互の情報共有や連携の強化を図り、協同して市民ニーズに対応していきます。

カ 市営霊園の無縁墓・放置墓対策を進めます

- ・霊園の管理上の不都合のみならず、環境悪化にも繋がる無縁墓や放置墓に対して、相続者の特定と無縁化の予防の両面から対策を進めるとともに、返還された空き区画の活用等も検討します。

キ 安全で利用しやすい市営霊園へ改善します

- ・霊園内の老朽化した様々な設備の改修を安全面に配慮した事故予防の視点で進めるとともに、管理事務所や納骨堂の利用実態を踏まえた統廃合等を検討し、霊園機能の効率化を図ります。

ク 市営霊園の使用に係る費用負担を見直します

- ・少子高齢化社会に対応した市営霊園への改善対策に要する費用を精査した上で、旧設墓地も含めて費用負担や契約形態等を見直します。

墓所の使用当初のみの負担から、定期的な管理料徴収への移行や有期限制度の導入等

③ 葬送

葬送について考える市民の意識を醸成します

ケ 葬送の準備をすることの意義や必要性を広めます

- ・「葬送の準備をすることは将来の不安を解消して人生をより豊かにすることに繋がる」という認識を市民に浸透させ、身近な人と共有してもらえるように働きかけます。

コ 火葬場・墓地の取組への理解と協力を求めます

- ・火葬場や墓地に関する課題と解決に向けた取組の必要性を市民に理解してもらうとともに、取組の効果を最大限に発揮できるようにするための協力を求める啓発を進めます。

ク 葬送関連事業者との連携による取組を進めます

- ・葬送関連の事業者やNPO法人と連携体制を構築して、市民への意識醸成の働きかけや葬送に関する困りごとへの対応を進めます。

行政と葬祭業者・民間墓地経営者・葬送関連NPO等で構成する(仮称)葬送支援協議会を設置して、市民への具体的な葬送支援(死後事務委任契約等)を実施

取組の効果を向上

⑤ 第4章
各主体の役割

ビジョン実現のために
各主体がやるべきこと

	① 火葬場	② 墓 地	③ 葬 送
ア 行 政	<p>◀ 環境の整備 ▶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的な火葬場運営と市民サービスの維持・向上の両立 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮者や身寄りの無い人への配慮 ・ 民間霊園等の安定経営に向けた指導監督 	<p>◀ 意識の変化 ▶</p> <p>(仮)葬送支援協議会</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>葬祭関係団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 葬祭業者 ・ 霊柩業者 ・ 民間墓地経営者 等 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>葬送支援団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NPO 等 </div> </div> <p>学識経験者</p> <p>地方公共団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉部局 <p>葬送に関する市民への意識醸成の働きかけや支援をするための組織</p> <p style="text-align: center;">支援</p>
イ 事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率的な火葬体制の構築に向けた行政との連携 <p>※葬祭業者、霊柩業者、石材業者、宗教法人、民間墓地経営者、葬祭関連NPO等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な墓ニーズへの対応 ・ 墓地経営の非営利性と永続性の確保 	
ウ 市 民	<ul style="list-style-type: none"> ・ 火葬場に関する取組への理解と協力 ・ 火葬場の適切な利用 <p>◀ 行動の実践 ▶</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 墓地に関する取組への理解と協力 ・ 所有する墓の適切な維持管理 	

⑥ 第5章
取組の案
目標達成に向けた
取組案



⑦ 第6章
構想の実現に向けて
基本構想策定後の
進め方

